



横島小学校だより No.8 「考動」

※子どもたちが考えた造語「自分で考えて動く」意

【学校再開へ向けて】

6月1日(月)からの学校再開へ向けて、今日から「慣らし登校」が始まりました。3ヶ月近くのブランクを埋めるために設けられたものです。

学校では、子供達の新型コロナ感染症予防と学習面を心配していますが、生活のリズムや心の健康も重要な問題と感じています。

本日は、記事で紹介しているような対策を講じてはいますが、いろんな面で心配もあります。

感染に関しては、授業中より休み時間や登下校を心配しています。学校でも指導をいたしますが、家庭での声かけもよろしくお願いします。

私たち教職員も含め、新しい生活様式を身に付けて感染を防いでいきたいと思えます。

それでは、5月中旬の様子を紹介します。

1 登校日の様子(5月15日(金))



子供達が登校する前の教室の様子です。担任の先生方が、連絡や指導が短時間で進められるようにいろいろな工夫してありました。



第1グループの登校の様子です。班長さんが、班のみんなをリードして横断させていました。ありがとう。



学級指導では、漢字の書き順指導や計算の仕方、練習問題等、短い時間の中に簡単な復習も工夫してありました。2枚の写真は、1年生の指導の様子です。



学年毎に時間を区切って本の貸し出しも行いました。こんな状況だからこそ子供達には、本を沢山読んで欲しいと思えます。

2 学校再開へ向けて



子供達が帰った後に学校再開へ向けての登校日のために机の配置などを工夫しました。授業を行うには、いくつかの条件があります。その一つは、「咳エチケットをした上で、子供同士の距離を1m~2m確保する」です。下は、その工夫の様子です。1年生、3年生、5年生は、中にある棚などを全部出してしまうと、教室でどうにか対応できます。

6年生は、窓を外し、廊下に1列配置します。4年生と2年生は、同じく窓を外し廊下に2列必要です。どうにか距離は確保できそうです。ただ、課題もあります。これから工夫して解決していきます。

【新しいレイアウトの教室で模擬授業をしている場面】

